

子どもを真ん中に据え
学校、家庭、地域が一体となり、子どもを育てていきましょう。

- ☆ 本校の学校教育目標（別紙：グラウンドデザイン参照）
「**自分・仲間・夢 かがやく出羽の子どもを育てる**」について

かがやく出羽の子

一人ひとりが「自分」らしく存在すること、そしてそれを互いに認め合う「仲間」がいること、**「夢」を持ち語り合うことが「かがやく」**ことに結び付くと考えました。「自分・仲間・夢」はかがやきに結び付くキーワードです。

やわらかく、しなやかに

そのように成長するには、心と頭と体を「やわらかく、しなやかに」することが大切です。やわらかさとは柔軟性を持ち、違いや変化、新しいことを受け止められることであり、しなやかさとは、耐性や粘り強さを持ち、折れず、あきらめずに根気強く生活を創ることです。

社会の中で生き抜く力

かがやきを生み出すことで、結果として生涯にわたって社会の中で生き抜く力を培うことができると考えました。

チャレンジするための合言葉

上記のような自分に成長できるようにチャレンジするキーワードが3つあります。それは、「はみ出せ心」「ひらめけ頭」「とび出せ体」です。自分自身にチャレンジして、今より、少しでもよりよい自分、なりたい自分に成長していきます。

- ☆ 学校教育目標と向き合う子どもたちを「褒めましょう」「励ましましょう」
よりよい自分をめざして「**たくさんのチャレンジ**」があるはず。

1 はみだせ心

- ・ 自分のことだけではなく、友だちや下級生のことも考えられたり、得意なことさらに高みをめざしたり、苦手なことにも逃げずに挑戦しようとしたり・・・今の自分の殻から抜け出そうとする心「**はみだせ心**」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

2 ひらめけ頭

- 友だちと意見の相違があったときなど、友だちと協調して折り合いをつけたり、悩みながらも新しい考えを生み出そうとしたり、こだわりをもって主体的に学習に取り組んだり・・・自分の見方や考えを更新しようとする頭「ひらめけ頭」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

3 とびだせ体

- 大好きな運動や苦手な運動に粘り強く取り組んだり、早寝早起きの生活習慣を構築しようとしたり、食べ物の好き嫌いをなくそうとしたり、進んで掃除に取り組んだり・・・など、自分の（健康的な）生活をよりよくしようとする体「とびだせ体」が感じられたら、大いに「褒めたり」「励ましたり」してください。

☆ 子どものとらえ

- 子ども一人ひとりの「よさ」を大いに認め、褒めましょう。
- 仮に結果として失敗したことでも、そこまでの過程には、その子にしかない考えや、こだわりが隠れています。見つけて、認めましょう。
- まずは『まるごと受容』です。自尊感情や自己肯定感を高めましょう。

☆ 「たくさんの目と心で子どもを育てていきましょう」

- 同じ場面でも、そこには様々な見方や考え方があろうかと思います。一つの見方だけではなく、複数の見方があった方が、学びは広く、深いものになります。お互いに考えを伝え合いましょう。
- 『出羽の子、みんなめんごい！』を醸成していきましょう。

☆ お願い

- 今年度も、新型コロナウイルス感染防止のため、行事や日程等の変更や教育活動の制限が生じるかと思えます。子どもたちの安全を守るため、どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
- 気になること、お気づきのこと、心配なこと等がございましたら、学校にお知らせください。（教えてください。）